

■ バックナンバーのご紹介

Vol. 1 特集	『地域における政策形成』	〈平成12年12月〉	Vol.21 特集	『地域産業の再生』	〈平成19年 8 月〉
Vol. 2 特集	『最適な「地域」となることを求めて』	〈平成13年 4 月〉	Vol.22 特集	『地域力を考える』	〈平成19年12月〉
Vol. 3 特集	『新四国創造』	〈平成13年 8 月〉	Vol.23 特集	『「限界集落」への対応』	〈平成20年 7 月〉
Vol. 4 特集	『地域における環境政策』	〈平成13年11月〉	Vol.24 特集	『過疎地域の自立活性化に向けて』	〈平成20年12月〉
Vol. 5 特集	『地域戦略・政策・ガバナンス』	〈平成14年 2 月〉	Vol.25 特集	『地域とともに歩むプロスポーツ・ビジネス』	〈平成22年 2 月〉
Vol. 6 特集	『市町村合併と地域社会』	〈平成14年 5 月〉	Vol.26 特集	『文化遺産を活用した地域づくり』	〈平成22年11月〉
Vol. 7 特集	『人口減少社会を考える』	〈平成14年 8 月〉	Vol.27 特集	『地域主権改革への対応』	〈平成23年 2 月〉
Vol. 8 特集	『まちの機能と景観』	〈平成14年11月〉	Vol.28 特集	『地域における防災力の向上』	〈平成23年10月〉
Vol. 9 特集	『新しい地域社会の構築』	〈平成15年 3 月〉	Vol.29 特集	『「真の地方分権」「真の地方自治」の実現に向けて』	〈平成24年 4 月〉
Vol.10 特集	『ローカルエネルギーの展望』	〈平成15年 5 月〉	Vol.30 特集	『スポーツ振興を通じた地域づくり』	〈平成24年10月〉
Vol.11 特集	『グローバル化時代の地域産業』	〈平成15年 9 月〉	Vol.31 特集	『愛媛の地域政策・地域づくりへの提言』	〈平成25年 3 月〉
Vol.12 特集	『新しいライフスタイルと地域』	〈平成16年 1 月〉	Vol.32 特集	『ICTを活用した地域づくり』	〈平成25年12月〉
Vol.13 特集	『構造改革特区と地域再生構想』	〈平成16年 5 月〉	Vol.33 特集	『地域の資源を見直す』	〈平成26年 3 月〉
Vol.14 特集	『平成の大合併と地域自治』	〈平成16年 9 月〉	Vol.34 特集	『地域内の未利用資源の循環を考える』	〈平成26年 9 月〉
Vol.15 特集	『21世紀の農業』	〈平成17年 1 月〉	Vol.35 特集	『人口減少社会を考える』	〈平成27年 3 月〉
Vol.16 特集	『若年者雇用の危機』	〈平成17年 6 月〉	Vol.36 特集	『地域の自然を守り、地域づくりに活かす』	〈平成27年 9 月〉
Vol.17 特集	『道州制を考える』	〈平成17年12月〉	Vol.37 特集	『国際交流と地域づくり』	〈平成28年 3 月〉
Vol.18 特集	『地域の危機管理』	〈平成18年 3 月〉	Vol.38 特集	『これからの地域課題に対する政策提言』	〈平成29年 3 月〉
Vol.19 特集	『南予地域を元気に（第一次産業）』	〈平成18年 6 月〉		（財団設立40周年記念号）	
Vol.20 特集	『 ♪ （交流人口の拡大を目指して）』	〈平成18年12月〉			

本誌バックナンバーは、当センターホームページで公開しています。

ECPR バックナンバー 検 索

<http://www.ecpr.or.jp/products-ecpr-backnumber/>

■ 編集後記

昨今、「観光」と一言で括ることが難しくなるほど、観光の在り方は多様化しているように感じます。

先日、出張で東京に行く機会がありました。右を見ても左を見ても様々な国の方がいらっしゃいます。東京オリンピックを控え、インバウンドの熱気をひしひしと感じます。

1 ヶ月ほど前、別の機会で関ヶ原町を訪れました。観光に訪れていた50代の夫婦の方が教えてくれました。「昔はここに大きなスケート場があってね、よく遊びに来てたのよ。」400年前、攻め寄せる徳川家康軍を眼下に見ながら無念の思いを抱いていたであろう石田三成の陣地跡にて、30年前の活気溢れる町の状況を聞き、時の流れに思いを馳せる。これも観光なのでしょう。

地域は、それぞれに魅力的な宝を持っています。しかし地域の人自身が気付かず、訪れた人が発見するというような場合もあります。本誌を、今一度地域の宝に光をあてるきっかけとして頂ければ、幸いです。（中川）



笹尾山より関ヶ原町内を見る

Member（平成29年9月30日現在）

調 査 役 (副理事長)	青 野 昌 司	研 究 員	中 川 裕 貴
所 長 (専務理事)	山 本 司	〃	河 内 勇 人
特別研究員	水 口 和 壽	〃	秋 山 元 行
研 究 部 長	白 鳥 和 樹	移住コンシェルジュ	吉 田 一 登
主任研究員	坂 本 清 幸	事 務 員	板 垣 義 男
研 究 員	久 保 光 司	〃	西 本 美 紀 子
〃	安 井 良 吾	〃	檜 垣 直 子
〃	河 田 晋 作		善 家 由 佳